

## 目標達成計画

作成日: 平成25年6月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2(2)	身近な福祉関係者との交流や情報交換の機会が少ないことが問題点であり、地域密着型の事業として展開していくことが課題である。	行政の行っている事業所連絡会や勉強会・研修に参加して交流・知識を深めていく。	・事業所連絡会に参加(職員交替で) ・行政主催の研修会に参加	6ヶ月
2	35(13)	普段からの地域の付き合いや町内行事への参加の機会が少ないことが問題点であり、情報交換を理解が深められるようにすることが課題である。	町内会主催の行事に参加する。施設での消防訓練時に近隣の方への参加を依頼する。	・地藏盆、運動会に参加 ・2月に行う夜間想定消防訓練に参加していただけるよう働きかける	10ヶ月
3	33(12)	重度化や終末期の研修が出来ていないことが問題であり、研修を行っていくことが課題である。	ターミナルケアの研修を行う。重度化に対する勉強会(介護・医療面)を行う。	・年1回以上のターミナルケアの研修を継続する ・重度化の際の勉強会を年2回以上開催し、その際には医療関係者にも参加してもらえるように働きかける。	12ヶ月
4	4(3)	民生委員や老人福祉委員といった地域の方がメンバーに入っていないことが問題点であり、地域との関係づくりを進めていくことが課題である。	メンバーを1人でも多く増やせるように働きかけを行う。気軽に来れる雰囲気を作る。	・地域の方に知っていただけるよう施設での行事参加を働きかける(納涼祭、BBQ、花火大会)	10ヶ月
5	40(15)	衛生面への配慮へ過剰なまで気を使っていることが問題であり、出来ることを探していくことが課題である。	手洗いや手指消毒の徹底や爪切り等の徹底をし、衛生面の配慮を怠らないことで出来ることを増やしていく。	・座ってできることから始めていく。(野菜の皮むきなど) ・今までしていただいていた皿拭きは継続していく	12ヶ月
6	52(19)	洗面台の大きさは施設が出来た時からの物で改善・修繕しにくいことが問題であり、交換などの話し合いを進めていくことが課題である。	交換することは難しいので、今ある物を使用できるように改善策を考える。	・水流を弱めることで水の勢いが弱くなり漏れずに使用することは可能	1ヶ月